DENON

SPEAKER

SC-N7

Owner's Manual

Bedienungsanleitung

Manuel de l'Utilisateur

Manuale delle istruzioni

Manual del usuario

Gebruiksaanwijzing

Bruksanvisning

操作说明书

取扱説明書

ご使用になる前に

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。


感電注意

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。


分解禁止

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

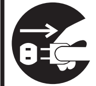

電源プラグをコンセントから抜く

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。


電源プラグをコンセントから抜く

万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く

- 煙や異臭、異音が出たとき
- 落としたり、破損したとき
- 機器内部に水や金属類、燃えやすいものなどが入ったとき

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体と接続している機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、安全を確認してから販売店にご連絡ください。
お客様による修理などは危険ですので絶対におやめください。


水ぬれ禁止

水滴や水しぶきのかかるところに置かない

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。水がかかったり、濡れた状態で使用すると火災、感電の原因になります。


禁止

内部に水などの液体や異物を入れない

機器内部に水などの液体や金属類、燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。


分解禁止

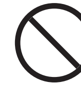
ねじを外したり、分解や改造をしたりしない

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。


水場での使用禁止

風呂・シャワー室では使用しない

火災・感電の原因となります。


禁止

この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、
人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を
示しています。



必ず実施

機器の接続は説明書をよく読んでからおこなう

テレビ・オーディオ機器・ビデオ機器などの機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従っておこなってください。

また、接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどや火災の原因となることがあります。



必ず実施

電源を入れる前には、音量を最小にする

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で使用しない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

次のような場所には置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ



禁止

この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない

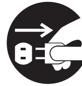
特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

重いものをのせない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



電源プラグを
コンセント
から抜く

移動させるときは

まず電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



注意

5 年に一度は内部の掃除を

販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

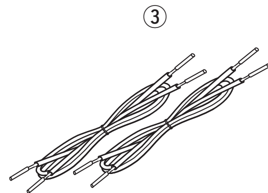
特に、湿気の多くなる梅雨期の前におこなうと、より効果的です。なお、内部の掃除費用については販売店などにご相談ください。

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに「保証書」･「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」と共に大切に保管してください。
この製品は持ち込み修理対象製品です。
出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただくことになりますので、あらかじめご了承願います。
詳しくは、「保障と修理について」(☞4 ページ) をご覧ください。

付属品を確認する

ご使用の前にご確認ください。

① 取扱説明書(保証書は本書内)..1
② 製品のご相談と修理･サービス窓口のご案内 1
③ スピーカーケーブル(約3m)..2



本書について

❑マークについて


このマークは、補足説明や操作上のアドバイスをあらわします。

ご注意　このマークは、操作時に留意していただきたい注意点や、機能の制約などをあらわします。

❑イラストについて

本書に使用しているイラストは、取り扱い方法を説明するためのもので実物と異なる場合があります。

使用上のご注意

設置について

スピーカーの音質は、部屋の大きさ・形態(洋室、和室)・設置のしかたなどの影響を受けやすいため、設置については次のことにご注意ください。

- 本機を直接床に設置すると低音が不自然に強調される場合があります。そのときは、コンクリートブロックなど固い台の上に設置してください。
- 本機をレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置すると、ハウリングを起こすことがありますので、ご注意ください。
- 本機の近くに磁石もしくは磁石を備えた家具や器具などが置かれている場合、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生させる場合がありますのでご注意ください。

警告

- スピーカーケーブルを足や手に引っ掛けて本機を落下させることのないように、ケーブルは必ず壁などに固定してください。
- 取り付け後は、必ず安全性を確認してください。また、その後定期的に落下の可能性がないか安全点検を実施してください。取り付け場所、取り付け方法の不備によるいかなる損害、事故について当社はいっさいその責を負いません。

お手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分の汚れを拭き取るときは、柔らかい布を使用して軽く拭き取ってください。
  ※ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

その他のご注意

- アンプの音量を極端に大きくして歪んだ音のまま再生することは、アンプやスピーカーにダメージを与える場合があります。適正な音量でお楽しみください。

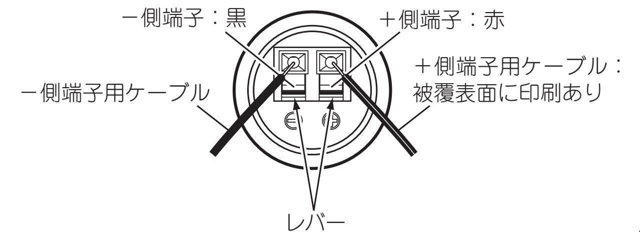
接続のしかた

接続の際は、アンプの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

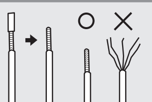
- スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーケーブルで接続します。
- 左チャンネルのスピーカーはアンプのL端子へ、右チャンネルのスピーカーはアンプのR端子へ、極性(＋、－)を確認して接続してください。
- アンプにはいろいろなスピーカー出力端子があります。
  お使いになるアンプの取扱説明書を確認してください。

ご注意

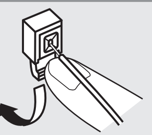
- スピーカーをアンプに接続する場合は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。
- 極性を間違えると、位相が変わったり低音域のない不自然な再生音になってしまいます。正しく接続してください。



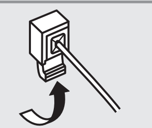
1 スピーカーケーブル先端の被覆をはずし、ケーブルの線芯を指でしっかりよじる。



2 レバーを押し下げて、ケーブルの先端を穴に差し込む。



3 レバーを離す。





接続が終わったら、スピーカーケーブルを軽く引っ張り、確実に接続されているか確認をしてください。

ご注意

スピーカーケーブルの芯線どうしを接触させないでください。
アンプの回路がショートし、故障の原因となります。

保証と修理について

❏保証書

このページの保証書を、切り取り線に沿って切り離してお使いください。
保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめてください。

保証期間はご購入日から 1 年間です。

保証について

1. 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
(1)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(2)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越しの際の輸送等による故障または損傷。
(3)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、異常電圧、指定以外の電源電圧による故障または損傷。
(4)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(5)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(6)保証書のご提示がない場合。
(7)保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(8)故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
2. 次の場合、掛かる費用をお客様に負担していただくことになります。
(1)この製品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
(2)この製品を直接メーカーへ郵送、または宅配便等で送付した場合の送料はお客様の負担となります。
3. ご転居の場合や贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、別紙の「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」のお近くの窓口にご相談ください。
4. お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、あらかじめご了承ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。
有料修理の料金については、「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」に記載の、お近くの修理相談窓口へお問い合わせください。

❏修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に

正しい操作をしていただけずに修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

修理を依頼されるとき

- 添付の「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」に記載の、お近くの修理相談窓口へご相談ください。
- 修理を依頼されるときのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

❏依頼の際に連絡していただきたい内容

- お名前、ご住所、お電話番号
- 製品名 ……… 取扱説明書の表紙に表示しています。
- 製造番号 … 製品背面に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

❏補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後８年です。

❏お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品の保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

主な仕様

形式：	2 ウェイ・2 スピーカー バスレフ型
再生周波数域：	50Hz ～ 20kHz
入力インピーダンス：	6 Ω
最大許容入力：	60W（JEITA）、120W（PEAK）
平均出力音圧レベル：	82dB（1W・1m）
クロスオーバー周波数：	7kHz
スピーカーユニット：	ウーハー（12cm コーン形× 1） ツィーター（2.5cm バランスドーム形× 1）
最大外形寸法：	145（幅）× 233（高さ）× 236（奥行き）mm
質量：	2.3kg

※ JEITA：（社）電子情報技術産業協会が制定した規格です。

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

ステレオ音のエチケット



- 隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

（切り取り線）

保　証　書　＜持込修理用＞

※ 印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

型名	SC-N7	
※お客様	お名前	様
	ご住所　〒	
	電話番号	（　　　）
※ お買い上げ日	※取扱販売店名·住所·電話番号	
年　月　日		
保証期間（お買い上げ日より）		
本体:　1 年		
年		

お買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に取扱説明書、添付シート等の注意書きにしたがって、正常な使用状態での使用中に故障した場合には本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店または別紙の「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」に記載の修理・サービス窓口が無料修理をいたします。
お買い上げの日から左記の保証期間内に故障した場合は、製品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店または別紙の「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」のサービス窓口に修理をご依頼ください。
本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

株式会社 ディーアンドエムホールディングス
〒210-8569
神奈川県川崎市川崎区日進町 2 番地 1
D&M ビル 3F　TEL:044-670-5555

DENON

デノンお客様相談センター

☎ 044-670-5555

【電話番号はお間違えのないようにおかけください。】

受付時間　9：30 ～ 12：00、12：45 ～ 17：30
（当社休日および祝日を除く、月～金曜日）

〒 210-8569　神奈川県川崎市川崎区日進町 2 番地 1　D&M ビル 3F

故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先（サービスセンター）については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。

http://denon.jp/jp/support/pages/servicecenter.aspx

後日のために記入しておいてください。	
購入店名：	電話（　　－　　－　　）
ご購入年月日：　　年　　月　　日	

株式会社 ディーアンドエムホールディングス